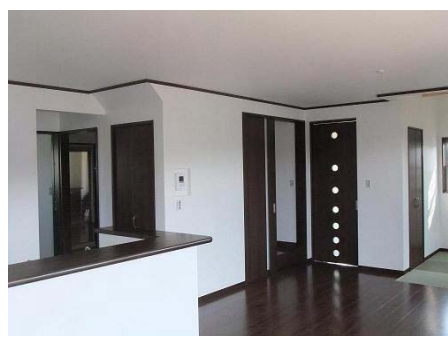


八幡町上西条のF様・伊川谷町有瀬のO様おめでとうございます！

八幡町上西条のF様邸



神戸市西区伊川谷町有瀬のO様邸



ありがとうございます。上西条のF様邸も有瀬のO様邸も無事にお引渡しさせて頂く事が出来ました。当社を信用して夢のマイホームをお任せ頂けた事本当に心より感謝申し上げます。そして応援して下さった皆様にも心より感謝申し上げます。これからも頑張って参りますのでよろしくお願い致します。（詳しくはブログ「御用聞き白矢が行く！」をご覧ください。）

御用聞き しらやこういち

SK加古川通信

第52号
平成23年4月
SKグループかわら版
御用聞き
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
兵庫支店 加古川支社
加古川市加古川町粟津771の11

F様への感謝の言葉

F様とは3年前の大野のA様邸の見学会で初めてお会いさせて頂きました。それから色々な住宅会社の見学会に見に行かれたと聞きました。そして月日は流れいざ家を建てる段階になってきて前の会社が倒産しその旨をF様に断腸の思いで正直にお話ししました。その時は加古川でまたやれる日が来るのかどうか私自身もまだ答えが出なかった時でした。大西会長や本社の皆様のお蔭で加古川支社を設立させて頂き、去年浜の宮のSU様邸の完成見学会に足を運んで下さり私はそれだけで胸がいっぱいになったのを昨日の事のように覚えています。正直まさか来て頂けるなんて夢にも思いませんでしたので・・・そして当社に夢のマイホームをお任せ頂ける事になり、見学会の帰り際に「白矢さん、見てくれている人はいますよ！頑張ってください！」と言って下さり私は涙が止まりませんでした。信じていた人からの裏切り・・・そして今後やっていけるのかと言う不安との戦い・・・そんな中で自分の人生に負けてたまるか！と言う気持ちと自分が何の為に頑張れるのか！と言う問いに答えは間違っていなかったと思います。こうして無事に家を建てさせて頂く事ができ、本当にやって良かったと心からそう思います。それもこれも今までのお客様や業者さんのご協力や応援があったからこそ本当に感謝の言葉しか浮かびません。そして私を信用してくださったF様に本当に心より感謝申し上げます。今後とも永いお付き合いを宜しくお願い致します。

O様への感謝の言葉

O様とはホームページからの資料請求をして頂いたのが始まりでした。抗酸化工法にご興味があるとの事でその後奥様が事務所にご訪問してくださり、初めて事務所を見られた時は「こんな小さな会社で大丈夫かな？」と思われたとおっしゃっていました。(笑)私自身も「小さな事務所でごめんなさい」と言ったのを覚えています。その後ご主人とご訪問下さりプランやお見積りをさせて頂ける事になり、本当に嬉しかったです。なかなか思うような土地が見つからず、土地の件では色々ありました。何とか土地も決まりましたがなかなか土地の契約には至らず、土地の仲介業者を変えた一面もありましたが、こうして無事家を建てさせて頂けた事に本当に心より嬉しく思います。加古川支社は歴史も浅く、私一人でやっているものですから、正直、大丈夫だろうか・・・と言う不安があった事と思います。それでも当社を信用し、夢のマイホームをお任せ頂いた事を本当に心より感謝申し上げます。家は出来て当たり前、そのプロセスが大切そして、これからのお付き合いの方がもっと大切だと私は思っています。建てさせて頂いた家はO様の人生におけるベースとなる舞台です。今後、お子様が出来てすくすくと健康に育って下さることを事を心より願っています。そしてこれからも信頼関係を築いていけたらと心より思います。今後とも永いお付き合いを宜しくお願い致します。

御用聞きのひとりごと・・・

ここ数カ月本当に充実した日々を送らせて頂く事が出来ました。正月休みからこっち丸一日の休み無しでやって来まして、ふと工事が無くなるとなにか気が抜けたような・・・仕事があることは、いかにありがたい事が本当に実感しております。当社を信用し、夢のマイホームをお任せ頂いたF様・O様本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。そして応援してくださったOBのお客様、業者さんにも心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。この度、東日本大震災の被害に遭われた方やご関係者の方々には本当にお悔やみを申し上げます。日々テレビなどのメディアで状況を知らされていますが私の友人も支援物資を持ってトラックで運んだりしています。私自身も少しではありますが支援物資を送らせて頂いたり、出来る限りの募金をさせて頂いたりしていますが今は東北地方の問題だけでなく、日本全体の問題に発展しています。原発の放射能の問題も深刻な問題ですが日本経済の事に付いても深刻な問題になっています。建築関係でも建材や住宅機器設備や電気の配線や水道の配管までもが入ってこない状況です。一部建材や住宅機器設備を買い占めている住宅メーカーもあるようですが今の日本にとって、本当に困っている人を優先に助け合う時であって独占して自分だけよければ良いと言うような時では無いと思います。今、家を建てかけている途中で現場が止まっている所が多々あると聞きます。状況が状況ですので材料が入ってくるまで待たなくては仕方がないかもしれませんが、時には待つ事も必要な事なのかも知れません。今のご時世で「うちは建材や住宅機器設備を買い占めていますからすぐに家を建てる事が出来ますよ。」と言うようなところであなたの家は建てたいですか？東北の建材メーカーや住宅機器設備のメーカーは今、復興の為に必死で頑張っています！必ず復興すると私は信じています。この数カ月で必ずなんらかの答えは出てくるはず、今あるメーカーから代用品を選ぶのでは無く、東北の方々が必死になって復興して作ってくれた物のほうが商品は同等品でも私は価値があると思います。なのでお客様のご要望が無い限り今までの当社標準のメーカーを変える気はありません。時には信じて待つ事も必要な事だと私は思っています。今月の18日より以前より日程が決められていたカンボジアへのボランティア活動に本社の大西会長と共に行って参ります。日本の国が大変な時に海外を支援している場合か・・・とお思いの方もいらっしゃるかも知れません・・・確かにそうかも知れませんが、会社としてすでに東日本支援として日本政府から要請があり、先月開設した本社の運営する老人介護施設グループホーム野洲陽風荘の部屋を7床、被災者の必要とされる方の為に開けています。今現在はたくさんの支援者や団体の方々が支援活動をされています。大変素晴らしいことです。しかしいつまでも出来る事ではありません。この先、支援の気持ちが薄らぐ時期が来るかも知れません・・・本当に大変になるのはこれから先かも知れません。大西会長と私は話し合いました。私達の出番はその時やなど・・・今現在は支援金や持って行く物資の事について話し合っています。一時に集まってすることも大切です。しかし継続していく事も大切なのです。私はそれをカンボジアのボランティア活動を通じて学ばせて頂きました。一時の事はやろうと思えばいつでも出来る、しかし継続してやるには計画が必要、そして時間も労力も必要、さらにお金も必要、だからこそ普通の仕事が大変なのです。やるべきことをしっかりとしたうえで自分の時間を造り、その物事に対して集中できる環境を作り、一つ一つ行動に移して行きます。人様に必要として頂ける事に感謝して・・・



御用聞き しらや こういち